

| 建築学科 | | | 保健 | | | | |
|---|------|--|-------------|---|---------|----|------|
| 学年 | 第1学年 | 担当教員名 | 三島利紀・館岡正樹 | | | | |
| 単位数・期間 | | 1単位 | 通年 | 週当りの開講回数 | 1回 | 必修 | 履修単位 |
| 授業の目標と概要 | | ・生涯にわたって心身の健康を保持増進するための実践力の育成をする。(計画的に運動に親しむ資質や能力との関連性を含む) ・生涯学習の意義の明確化につながる。 | | | | | |
| | | 釧路高専目標 | E:50%,F:50% | | JABEE目標 | | |
| 履修上の注意 (準備する用具・前提となる知識等) | | ・課題学習においてはプレゼンテーションをするのでパワーポイントを使って発表する予定のグループはノート型パソコン及びCD-ROMまたはメモリー等を準備すること。 | | | | | |
| 到達目標 | | ・性に関する正しい知識と理解ができる ・課題学習においてテーマの決定からプレゼンテーションを行うまでの計画性と実践力を身につけることができる | | | | | |
| 成績評価方法 | | ・性教育は「私の出生秘話」と題して、両親、兄弟、祖父母等を通してのレポートを作成(30%) ワークシート2枚(各10%)、課題学習のプレゼンテーションにおいては、教員の評価(35%)と他グループによる学生の評価(15%)を合わせて総合評価を行なう。 合否判定もこれに同じ。 | | | | | |
| テキスト・参考書 | | 教科書:現代保健体育(大修館) 資料:図説現代保健体育(大修館) | | | | | |
| メッセージ | | 5年生において、所属する学科の専門教育を生かした研究の集大成としての“卒業研究”があります。 課題学習はその導入と考えております。常に、研究心を持って、何事にも積極的に取り組んでください。 | | | | | |
| 授 業 内 容 | | | | | | | |
| 授業項目 | | | | 授業項目ごとの達成目標 | | | |
| ・ガイダンス、アンケート (2回) ・男女の性と性機能の違い(ワークシート) (2回) ・妊娠(ビデオ学習、ワークシート) (3回) | | | | ・1年の授業の流れと注意事項 ・同性及び異性の身体のしくみの違いを理解することができる。 ・受精から出産直前までの正しい知識を学ぶことができる。 ・各項目でワークシートを作成し授業内での個々の理解度を認識し、性に関する正しい知識を持つことができる。 | | | |
| 前期中間試験 | | | | 実施しない | | | |
| ・出産(ビデオ学習、ワークシート) (2回) ・沐浴体験、妊婦疑似体験(ワークシート) (2回) ・人工妊娠中絶(ビデオ学習、ワークシート) (2回) ・性感染症とその予防 (1回) ・まとめ (1回) (課題) ・レポート提出 | | | | ・生命誕生についての正しい知識を学ぶことができる。 ・体験によって育児を実感することができる。 ・人工妊娠中絶の実態と生命の尊さを感じることができる。 ・身近で起こりうる病気であることを認識し、その実態と対処法を理解することができる。 ・「私の出生秘話」と題して、両親、兄弟、祖父母等を通してのレポート作成することにより自己肯定感を養うことができる。 | | | |
| 前期期末試験 | | | | 実施しない | | | |
| 課題学習 ・個々がテーマを選択・決定するし、同じテーマの者が集まり1～6人による班を編成する (1回) ・各種テキストやインターネットを利用し、各グループでテーマに沿った情報収集を行なう (5回) | | | | ・テキストを使い、自分の興味を引き出すことができる。 ・人とコミュニケーションを取りながら班を作ることができる。 ・リーダーが中心となり、グループ内で協力しながら資料収集を計画的に実行できる。 | | | |
| 後期中間試験 | | | | 実施しない | | | |
| 課題学習 ・各グループで情報収集したものをまとめ、資料を作成する (4回) ・10分程度のプレゼンテーションを行う (4回) (パワーポイントの使用可) | | | | ・情報資料をまとめ、発表用の資料を作ることができる。 ・グループ内で協力して作業することができる。 ・役割分担をし、他の人にわかりやすいプレゼンテーションができる。 ・他のグループの発表を聞き、評価することができる。 | | | |
| 後期期末試験 | | | | 実施しない | | | |